

キャラクター名
グレイ

プレイヤー名

シンドローム	グレイブニル ブラックドッグ		ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	《都築・京香》
	オプション		年齢	不明	性別	不明
覚醒	償い	衝動	加虐	初期侵食率	41	%
出自	冬眠	経験	煩悶	邂逅	同胞	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	56
肉体	3	1	0			4	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	3	0	0			3	戦闘移動	10
社会	1	0	0			1	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	2	1	調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: ゼノス	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
磁力結界 (80%)		4r				ガード値上昇/コスト4
磁力結界 (100%↑)		5r				ガード値上昇/コスト4
無尽の防壁 (80%)		5r				HPダメージ減少/コスト3/R1回
無尽の防壁 (100%↑)		6r				HPダメージ減少/コスト3/R1回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
					セッション中に購入予定

所持品	
デmonsシート	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
罪人	P	N		
都築・京香	P 好奇心	N 不安		
かつての自分	P 懐旧	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
使用不可	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネバー	1		常時	至近	自身	自動	RB	
効果:	衝動判定D+Lv、侵蝕率Upなし							
オリゾン:レジエント	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	シーン精神判定達成値+Lv×2							
マグネットフォース	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果:	ガードリング/マイナー 0回							
磁力結界	4	4	オート					
効果:	ガード値+LvD							
無尽の防壁	3	3	オート	至近	自身	自動		
効果:	HPダメージをLv+2D軽減/ラウンド1回							
ペインエディター	5		常時					
効果:	HP最大値をLv×5							
啓示の鎖	2	4	Xジャー	視界	単体	自動		
効果:	C値-1、達成値+Lv×3/侵蝕率+2or暴走							
拡大の鎖	2	3	Xジャー					
効果:	エフェクト範囲化/ラウンドLv回							
操り人形	3	1	オート	視界	単体	自動		
効果:	判定D-Lv+2個/ラウンド1回、壇上1回							
壇上の指揮者	1	4	オート			自動	リミット	
効果:	操り人形+5D/ラウンド1回							
自動体内式除細動器	1	4	オート	至近		自動	リミット	
効果:	戦闘不能蘇生、HP1点/ラウンド1回							
記憶の鏡	1	1	Xジャー			自動		
効果:	記憶を鏡に映す							
秘匿のサークル	1	-	Xジャー	至近	自身	自動		
効果:	鏡の中に隠れることができる							

《都築・京香》と瓜二つの外見のレネゲイドビーイング。
ゼノスに所属しており、《都築・京香》の影武者として行動している。
外見こそ《都築・京香》そのものだが、口調や性格は大きく異なる。
組織や種族、敵・味方分け隔てなく「キミの最も強い願いは何か？」と必ず相手の願いを聞き出そうとする。

その正体は、鏡型のレネゲイドビーイング。
鏡に映った相手の記憶を読み取り、相手の姿に変化する力を持つ。

=====

最初はただの鏡だった。
きっかけは、小さな偶然。
鏡の前で口にした些細な願い事が、偶然にも実現した。
そんな偶然が何度か重なって、いつしか人々はその“鏡”に願いを叶える力があると思込んだ。

多くの人間が“鏡”に願った。
多くの人間が“鏡”に祈った。
多くの人間が“鏡”を巡って争った。

けれど“鏡”には願いを叶える力などない。
無数の願いだけが、“鏡”に託された。